



金属材料の曲げおよびモックアップクリープ試験

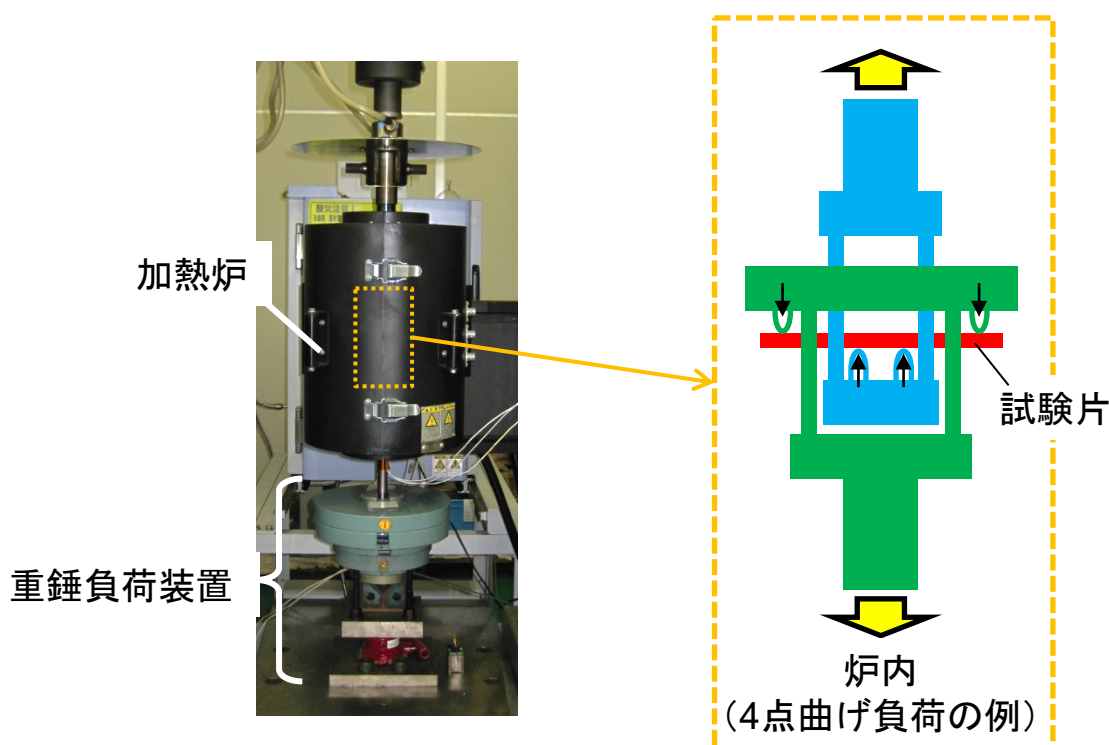
曲げの負荷形態でのクリープ試験を実施いたします。部品のモックアップ試験も可能です。

技術の概要

電極部品の長期信頼性を評価する際などで、曲げのクリープ特性が必要となる場合があります。大型の炉と専用の重錘負荷装置を用いることにより、曲げの負荷形態での高温クリープ試験を実施いたします。部品のモックアップ試験も可能です。条件に応じた適切な試験片・治具の検討もいたします。

曲げクリープ試験装置

- 試験温度： 300～1100℃
- 炉の内径（試験のスペース）：φ128mm
- 負荷形態： 曲げ、引張、圧縮、せん断（治具の検討により、曲げ以外の負荷形態も可能です。）
- その他： 試験中のクリープ変形（たわみ変位）も計測できます。
部品のモックアップ試験をはじめ、様々な形態の高温変形試験の検討も致します。



曲げクリープ試験装置



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2023 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。